



高山村立高山中学校

学校だより No. 4

令和4年 11月 18日

令和4年度 高山中学校保護者アンケートのまとめ

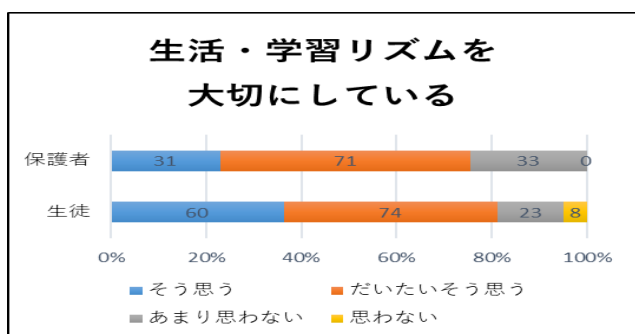
過日実施させていただいた学校アンケートについて、130名の保護者の皆さまよりご回答をいただきました。本校の教育活動にかかわって、貴重なご意見・ご要望をいただき、誠にありがとうございました。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止により、保護者の皆様方には大変なお願いばかりでしたが、高山中学校の教育活動のために、皆様には多大なるご理解・ご協力をいただいていることを実感したアンケート結果となりました。今、大きな変革期にさしかかっている学校教育ですが、保護者の皆様と連携しながら「地域と共に在る高山中学校」を目指して参りたいと思います。今後ともなにとぞご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

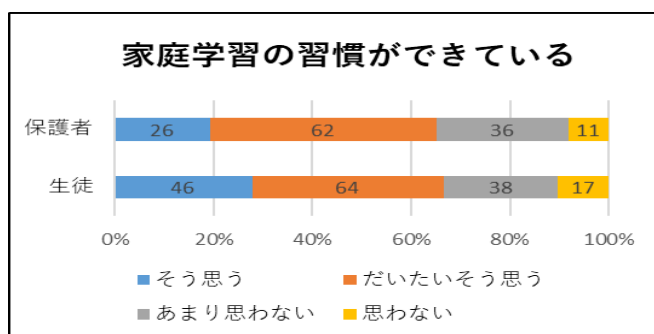
*生徒アンケートと同じ質問項目については、参考までに生徒アンケートの結果もあわせてグラフ化しました。

*グラフの中の数字は回答いただいた人数を記してあります。

1 お子さんは、生活リズムや学習リズムを大切にされた生活の習慣ができている



2 お子さんは、主体的に家庭学習に取り組む学習習慣が身に付いている



<ご意見>

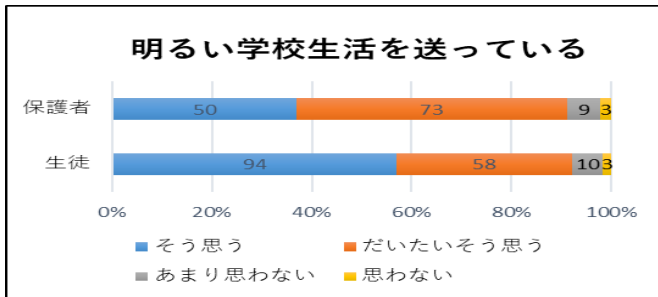
◇テスト前には計画を立てて、それに向けてやっているが、普段は宿題をやり始める時間が遅く、そのために就寝時刻が遅くなってしまいがちです。

◇学習習慣がしっかりついていない子どものために、宿題を出してもらえるとありがたいと思います。

多くの皆様より生活リズムを大切にされた生活習慣及び主体的な家庭学習習慣が身に付いていると回答していただきました。保護者の方とお子さんとは、よりよい家庭生活の在り方を模索されている様子がうかがえます。一方で、およそ50名近くの方が、生活習慣、家庭学習への取り組みに課題があると感じられていることもわかります。

学校では、睡眠時間が減るなどの影響や大きな負担とならないようにするとともに、自主的な学習の時間を確立してほしいことを願っています。ただ、このことで、家庭学習の習慣形成に心配な点が見られるとの声を受けて、家庭学習に関する指導について、再検討していきたいと思います。また、GIGAスクール構想に基づいて、生徒一人一人に配布されているタブレットパソコンなどの活用の仕方も模索していきたいと思います。あわせて、インターネットに関わるトラブルや犯罪、健康面や学習面に及ぼす弊害について、生徒自らが理解し、利用していく姿勢づくりを促していきたいと考えています。

3 お子さんは、明るく充実した学校生活を送っている

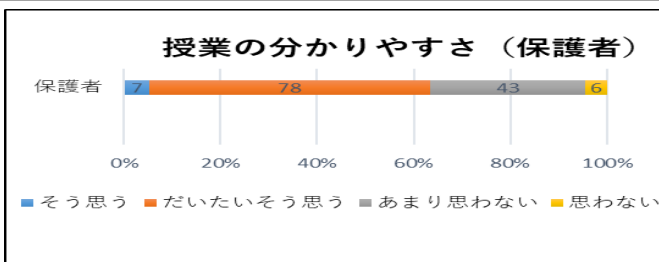


<ご意見>

- ◇コロナウィルスの影響で仕方ないのだが、今まで力を入れてきた「合唱」が思いっきりできないので、充実感が得られていないのではないかと思います。
- ◇生徒会活動について、活動が抑えられてしまい、これまで行ってきた活動ができないことが多く、少し寂しさを感じます。

多くの保護者の皆様、生徒たちが明るく充実した学校生活を送っていると感じていることを、学校としても励みに今後の支援に活かしていきたいと思えます。合唱や生徒会活動をはじめ、様々な活動において、感染対策の観点からの制約があり、正直、教職員自身も寂しさを感じます。そういった中で、生徒たちが工夫をして、精いっぱい取り組み、明るい表情を見せる姿があり、大切に取り上げていきたいと考えています。また、学校生活が充実していないと感じている生徒たちの存在に、より一層目を向け、一人一人を大事にした教育を目指し、全ての生徒たちが毎日笑顔で登校出来るよう、全職員が多面的に生徒たちに関わり、様々な面から支援していくチーム体制を大事にしていきたいと考えております。

4 お子さんは、授業が分かりやすいと感じている



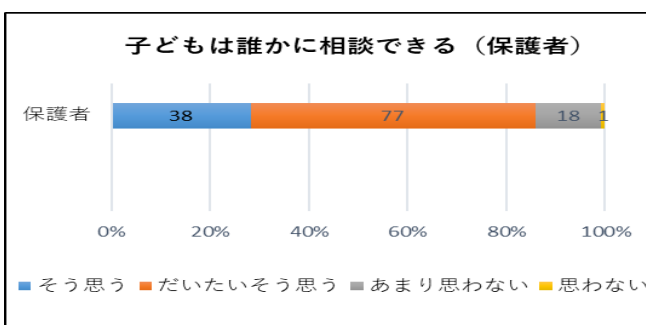
<ご意見>

- ◇先生によって、また、授業・教科によって、わかりやすさに違いはあるようです。
- ◇授業で、もっと ICT 活用をすすめていただきたいと思えます。
- ◇数学や英語では、習熟度別などのコース別の学習体制にしてみてもどうでしょうか。

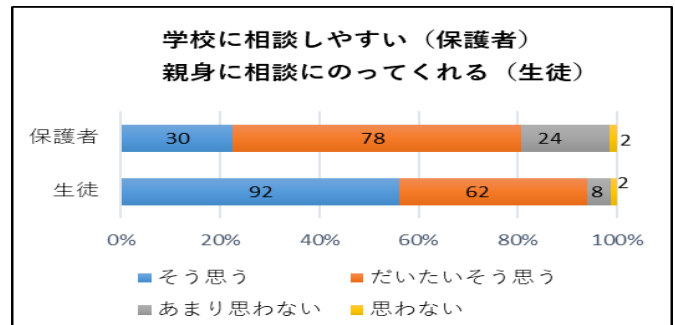
約 50 名近い保護者の方が、お子さんが授業を分かりづらいと感じているということ、学校としても真摯に受けとめたいと思えます。全ての生徒に「分かる授業」を目指し、教職員も研修を積み、授業改善に努めて参ります。授業の中でも、必要に応じて、理解を深めるための支援の充実を図っていきたく考えます。ICT を活用し、一人ひとりの個性に合わせた個別最適な学びと協同的な学びを目指す GIGA スクールの実現に向けた環境整備をすすめ、タブレットパソコンの効果的な活用に向けて、日々の授業での使用方法を工夫し、使用場面も増やしていきたいと考えています。

総合的な学習の時間では、「故郷 高山村」を好きになったり、将来に渡り大切にしていける姿勢を養ったりするための取り組みをしています。また、道徳や人権教育を通して思いやりのある豊かな人間性を育むことを大切に考えていきたいと思えます。そして、生徒たちが、習得した知識技能をよりよく活かす力や、これからの予測困難な社会を生き抜く力を身につけることができるよう全職員で取り組んでいきたいと考えております。

5 お子さんは、困ったときに、誰かに相談することができる



6 保護者の方から、学校へ相談しやすい雰囲気がある※生徒への設問…先生は親身に相談にのってくれる



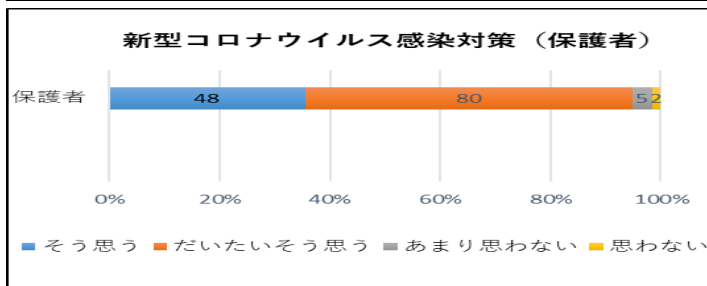
<ご意見>

◇困ったときに、相談にのってくださる先生方も多くいて、ありがとうございます。多感な思春期ですので、悩みや相談事も出てくると思います。よろしくお願いします。

高山中学校では、年に3回、悩みや相談に関するアンケートを実施、年に2回、学級担任との相談の時間を設けています。また、悩みや困ったことがある生徒は、担任以外の教職員にも、随時相談ができる体制をつくっており、保健室には日常的に生徒が相談に訪れています。しかし、困った時に、なかなか自分から相談できない生徒たちもいることから、昨年までは3年生を対象に「SOS 出し方講演会」（悩んだり困ったりした時に、どうやって助けを求めようか）を、今年度は1・2年生にも拡大して実施しております。今後も、全職員で生徒たちの様子に気を配り、生徒たちが安心して学校生活を送ることができるように努めて参りたいと思います。

今年度、学校に相談しにくいと感じられている保護者の皆様が30人ほどいらっしゃいました。学校としても、保護者の皆様の思いを大切に受けとめ、校長はじめ全ての教職員及びスクールカウンセラーが、保護者の方々に寄り添い、適切かつ迅速な対応をしていけるよう努めて参りたいと思います。

7 高山中学校は、新型コロナウイルス感染症対策が適切にできている



<ご意見>

- ◇マスク使用については、生徒、先生の顔が半分しか見えず、コミュニケーションが十分でないのではないかと心配します。
- ◇マスク着用について、任意とするなどしていくことを検討してみたいはいかがでしょうか

感染対策については、9割の皆様より概ねできているという回答をいただきました。日々の生活では、教室に感染防止対策の確認用紙を掲示して、予防対策がなされているかチェックして生活しています。マスクの着用に関しては、体育授業の実技中は、息苦しさや熱中症予防の観点から、必要に応じて着用しない方向で学習を進めてきています。また、部活動においても手指消毒をしたり、換気を十分に行うなど、感染防止対策を徹底しました。引き続き感染対策をすすめていきたいと思えます。ただ、これからインフルエンザが流行する時期にも入りますので、更に気を引き締めて、生徒たちに安全な環境をつくっていききたいと思えます。引き続きご家庭でも、先日オクレンジャーで配信した「感染拡大防止のためお願い」を実行していただくとともに、健康チェックへのご協力や免疫力を下げないように規則正しい生活をご指導ください。

保護者の皆様からのご意見からは、今年度は特に、コロナ禍の弊害を危惧される切実な思いを寄せていただきました。コロナ禍前とくらべ、修学旅行をはじめ、紅葉祭などの行事の運営やそのための準備について、これまでの活動ができなくなってしまうたり、制限されてしまう活動もありました。今後も、状況を予想することはできませんが、予防対策を着実に進めるとともに、状況を見極め、対応していきたいと思えます。学校では、生徒たちの安全を第一に考えると共に、今まで当たり前として行ってきたことについて、「形」ではなく、大切にしていかなければならない「本質」は何かを視点を変えて見直し、検討を重ねているところです。今後とも、地域や保護者の皆様のご意見を参考にし、実績を積み重ねながら、生徒たちにとって充実した時間を過ごすことのできる学校の実現をめざしていきたいと思えます。

第57回紅葉祭

9月30日(金)、10月1日(土)の2日間、第57回紅葉祭が行われました。当日は多くの保護者の皆様にも参観をいただきありがとうございました。

生徒たちは限られた時間、空間、そして準備活動の中、工夫を凝らして、有意義な2日間をつくり上げました。高山中学校に受け継がれている思いが、ここにもありました。



高山村立高山中学校

竹前 研一(教頭) 原 正樹(教務)

TEL 245-0948 FAX 245-5007